



幸せを探しているあなたに

運命脱出

救われればどのように変わりますか

母は息子の首をしめた。「命より大切なわが子であるけれど…」息子の息が止まったのち、母は警察に自首した。南アフリカ共和国のエロン・ペキさん(52)は、そのように息子と別れを告げた。ワールドカップ開催という栄光のうしろにかくされた南ア共和国の社会的危機、他にもない、腐敗していくままになっている麻薬問題だ。10年前、1万人程度だった麻薬中毒者が、現在は12万人だという。ペキさんの息子のエビもそのうちのひとりだった。彼は11歳の時から大麻を吸っていた。14歳で学校を止めたあと、性格も荒くなって暴力を日常的にふるい、母親の服と装身具まで持ち出して売って、麻薬を買うお金を用意した。母親は息子が怖くて、家の窓に鉄格子まで付けた。事件が発生する一週間前、エビは母の着ていた下着まで奪って、はさみで刺すことさえした。結局、隣にまで被害を与える息子をそれ以上見ていることができなかったペキさんは、エビの首を縄でしめたのだ。息子はそのときも、麻薬に酔っぱらった状態であった。ペキさんは、最後の瞬間、泣きながら息子に話した。「エビや。あの世に行けば、今、ママがした事をおまえもありがたく思うでしょう」エビは力なく「そうだろう」と言って息絶えた。ペキさんはこのように話した。「南アフリカ共和国の人々は、とても大変だったアパルトヘイト(人種差別政策)も耐え忍びました。しかし、麻薬はそれよりきびしい苦しみを抱かせます…」

今日も世の中には成功者も、失敗者も関係なく、不幸のニュースが次々と伝えられてきています。イギリスの天才デザイナー、アレキサンダー・マックイーン(40歳)の自殺、超伝導分野で国内第一人者でノーベル賞候補に名前が挙がったイ00物理学教授(58歳)の自殺、ギョンヒ医療院キム00教授(39歳)の自殺、サムソン電子のフェロー、イ00副社長(51歳)の自殺…運命が変わらなくては、人生の不幸は何によっても止めることができません。

「こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです」(ローマ人への手紙 8:1-2)この聖書のみことばをどう思いますか。

いったい救われれば、どうなるのでしょうか 神様は、ご自分の民を救うために、自ら人となって来られて、十字架で血を流して死に、三日後に復活して昇天され、今でも聖霊で信徒の中に内住しておられ、導いてくださいます。この事実を信じる者は、救われて神様の子どもになります。それは、神様の条件がない愛で、恵みで与えられた贈り物です。ところで、多くの人々が救いに対して誤解しているため、いのちがない宗教人で生きていっています。ある宗教を持ったり、熱心になったり、信念と哲学を確かにしたり、経典を覚えて呪文を覚えることでは絶対に救われることはできません。こういうものは、全部、外側の臨時の変化であって、内的な変化は決してないのです。キリスト教は、人間の力で救われようとする宗教でなく、神様が人間を救うために、ご自身が訪ねて来られたことで、福音なのです。イエス様は苦しんでいる宗教人に向かって、マタイの福音書 11章 28節に「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」と招かれました。私たちが救われるようになれば、罪と死の原理から解放されて、聖霊が永遠にともおられる神様の子どもになります。罪の奴隷から義の奴隷に変わるようになります。罪ととがで死んでいた地獄の状態から、恵みで救いを受ける天国の状態に変わるようになります。悪霊の支配を受けた生活から、聖霊に導かれる生活に変わるようになります。だれも神様の子どもを滅ぼすことはできず、何もキリスト・イエスにある神様の愛から引き離すことはできません。だれでもイエス・キリストを信じて受け入れるとき、直ちに神様の子どもの祝福を味わうようになるのです。



世界現場を生かす道

SPEED キム・ヨナ選手のフィギュアスケート、オリンピック金メダルで、韓国と全世界に感動を与えた中で、バンクーバー冬季オリンピックで韓国のスピードスケートの善戦が韓国経営に示唆するところを分析した報告書が出てきました。25日サムスン経済研究所によれば、韓国スピードスケートの成功の5大要因は「**SPEED**」、最初に、「**後援**」(Sponsorship)は長期的な見解で投資と支援を惜しまなかったという意味で、二番目は「**情熱**」(Passion)は勝利に対する情熱を隠さない金メダリストの特性のことで、三番目、「**競争**」(Emulation)は、相対的に疎外されたスピードスケートの選手たちがショートトラックなど他の氷上分野で導入した技術で良い成果を出したと解説することができます。四番目、「**良い環境**」(Environment)と五番目「**指導**」(Direction)、すなわち、指導者の役割が大きかったということです。「このような特性は、経営分野や企業家精神、長期的観点での投資、関連産業の革新、最高の性能への挑戦などに連結することができる」と説明しました。

ローマを征服した初代教会の方法 初代教会は、どんな死の危機の前でも命をかけるほどの価値を分かっていた。ただイエスがキリスト(使徒 1:1)という明らかな解答と、ただ神の国(使徒 1:3)の契約を握って、神様が与えられた他の力、ただ聖霊の満たし(使徒 1:8)の奥義を持って、神様がくださった証拠を持った、ただ証人として、すべての現場でみことば運動を行う地教会を立てていきました。彼らは、最初にすべての出会いを地教会を開く機会にしました。その現場でみことば運動が正しく起きるようにする人を探して立てていきました。二番目、教会の中で奉仕する現場、所属する機関、次世代(レムナント)の中で出会う人をあらかじめ研究して、分析して、弟子を探して助けました。そして、三番目、私にある自然な背景、私の職業現場や親戚と友人、次世代(レムナント)の中で弟子を探して連結してあげて手助けしました。このようにしても、地教会の門はものすごく開かれるようになっています。今回、キム・ヨナ選手が金メダルを取るようになったのはオーサーコーチの役割が大きいのですが、その人が選手時代に金メダルを取れなかったという情念があったのです。それで、キム・ヨナの可能性をあらかじめ見て、育てたのでした。今まで、自分が生きてきたところ、私がいるところに関心を持って「その方が神様の祝福を受けるようにさせてあげなければならない」と思うことが地教会を開く鍵です。その根を正しくおろすようにさせるシステムが地教会です。そのことの主役がまさに重職者です。

神様の子どもになる受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

神様の子どものお五つの確信

- 1 **救いの確信**: イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ 8:15~16、Iヨハネ 5:10~13)
- 2 **祈り答えの確信**: 神様の子どもはイエス・キリストのお名前でも何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えてくださいます(ヨハネ 15:7)
- 3 **導きの確信**: 神様は聖霊であなたの中に、あなたすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ 14:26~27、箴言 3:5~6)
- 4 **赦しの確信**: あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さい(ヨハネ 1:9、ローマ 3:24)
- 5 **勝利の確信**: 救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ 8:31~37、Iヨハネ 5:4)

神様の子どものお毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともに、導かれることを感謝します。

今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。

私の家庭と現場と行くところごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタン勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。

どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。

そして、私の生活を通して、イエス様がキリストであるということがあかしされ、私の現場に神の国が臨むようにしてください。毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できま

すように。今も私とともに、おられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



だれもしない話し

だれにでも必要な話し

私は幼い時期、おばあさんの手で育てられました。おばあさんは、幼い二人の息子を若い時期に失いました。結婚後に生まれた息子が2歳も過ぎることができずに死に、二番目で産まれた息子もまた同じように2歳になる前に死にました。自分の手で赤ん坊二人を送ったおばあさん... 死の濃厚な影は、おばあさんに残り、その時からおばあさんはカトリック聖堂に通いました。夜ごとおばあさんは、自分の死を置いてヨセフ聖人に、毎日毎日を朝早く起きて、ロザリオがつつやつとなるほど祈りをしました。

こういうおばあさんの祈りの中で育った私は、幼い時から寝て起きれば、何の理由もなく、とにかく泣き続けました。母と離れているのが非常にいやで、母が私を一人で残したままお手洗いにいくことも耐えられないのでした。幼い私に、この不安と恐れに耐えられる力はまったくありませんでした。7歳になって、幻覚が見えて、両親と共に寝る夜中にも自分の目の前には怖い顔がずっと見えました。

ある日、突然、予告もなく私たちの家系の呪いがあらわれました。その時から毎日のように町内の人々が私の家に集まって、マリアの前にロザリオで祈りをしました。しかし、祈りの結果はあまりにもみじめでした。両親の離婚、おばあさんの死... そのように自分の死のために祈られたおばあさんは、中風になって、動くことができない体でかろうじてお手洗いに入って、熱い水を浴びて、全身に火傷したまま、みじめな苦しみの中で亡くなりました。分からない苦しいことがずっと私を困らせました。あかりを消したら、とうてい寝ることができず、金縛りにずっと苦しめられました。年を取って母親になってからは「ひょっとして精神病院で命を終えた私の母のように、私もそのように死んでしまうのではないか...」という考えに、死に対する、家系に対する恐怖が完全に私を捕えました。

そして、「その日」は本当に静かにやってきました。いとこの姉さんと偶然でなく、車中で聞くようになった牧師先生のテープ、それが自分の人生を完全にひっくり返しました。悪霊という存在に対して、霊的な世界に関して、どこでも聞けなかった、だれも私にしてくれなかった話、私のたましいが死ぬほど待ち望んでいたメッセージ... 私はいとこの姉さんに、自分が持っている分からない恐れと不安、解決できない苦しみについてはじめて話しました。そして、真っ暗なその日の夜、アパートの駐車場の小さい車で、姉さんの両手を握って、イエスを救い主として受け入れました。

その時、その瞬間から、私の心は安らかになりました。終わりが無いと思っていたやみは、私から完全に消えました。ずっとみことばを聞くようになって、全てのものが福音の目で見え始めました。そして、4歳だった最初の子どもの見えた問題が、私が幼かった時に体験した不安と恐れの問題だということを知るようになりました。とうてい理由が分からなかった両親の不幸と離婚、長男がいない家系の相続、おじいさんの兄弟の短命など、私の過去のすべてが家系の呪いであることを知るようになりました。

はい。そうです。福音の中では、何より私がよく見えるようです。私の傷が見えて、私の霊的問題が見えます。ヨブ記23章10節の「しかし、神は、私の行く道を知っておられる。神は私を調べられる。私は金のように、出て来る」このみことばを私はいつも握っています。私は家系の呪いと問題の中にあつた過去の私ではありません。私は、完全に新しい人になりました。今は神様が用いられやすい器になって、毎日新しく挑戦する生活を送ることを願います。私のすべての人生を神様に感謝します。

福音で幸せを味わいながら生きていく神様の子ども、
キム・コンシク



イラスト_ユン・スルギ

ヨナは美しかった。

一羽の青い鳥が青空を飛ぶように、氷上を空として飛上るときは、世の中が息を殺して...、あげくのはてには「女王陛下万歳!」(Queen Yu-na rains!-NYT)と、すべての人が歓声をあげた。大韓民国を幸せにした美しいヨナ。

「すべてが終わったという思いがして涙が出た」という彼女の告白が、わびしくて、大韓民国が泣いて、私もいっしょに泣いた。これからの計画を尋ねる記者の質問の前で、ヨナは金メダルを輝かせながら、かわいく答えた。「友だちと遊びたいです」世の中は彼女を女王と言ったが、まだ彼女はおさない少女だったのだ。

そのような彼女が「人生の目標を達成した」と話す時は、あっと思い、気をとられている観衆に向かってねらったボンドガールの手の拳銃がオーバーラップされるのはなぜだろうか。彼女の惱殺的な微笑とともに...。そうだ。彼女の中に隠されているきつい根性、彼女の名品の指に劣らず大事な足の指の多くの傷があったので、今日の美しいヨナがありえたのだ。

キム・ヨナは、私たちの美しい次世代だ。ところで、私たちの美しい次世代が永遠に美しく生きていこうとしているが、この世は想像できない伏兵でいっぱいだ。

20歳のキム・ヨナがフィギュアの歴史を書き換えたとすれば、20歳のミシェル・ウィはゴルフの歴史を書き換えたと言われる。「世の中を沸かえらせる」(Wie will rock you -FORTUNE)「千万ドルの少女」プロゴルファー、ウィ・ソンミ、彼女もまたしっかりしていること、この上もなかった。自分の目標は優勝でなく、世の中を変えることだと話して

永遠に美しい ヨナのために

いたが、さすがに名門スタンフォード大学生らしい。そのような面でも、もしかしたら、ヨナより一枚上だと言えたのだが。

とにかく、そのようだった彼女も、自分の努力や意志、根性や練習で解決できない隠された問題があった。夜ごと苦しめられる悪夢、連鎖殺人犯が追いかけてきて、だれかが前の道を防ぐ夢、グリーンにボールが正しく置かれられない夢...(中央日報インタビュー記事の中で)深くなる精神問題、ストレス、ある日、訪れてきた無気力、自暴自棄、この世のすばらしいすべての価値をみな持ってもむなしくて孤独な金持ち病気(affluenza)...

これらすべてが、成功した現代人を困らせる病気だ。ある日、訪ねてくるこの運命的な時刻表の前で人々はもがく。宗教に帰依してみたり、精神科医師の助けを受けるとか、趣味生活に没頭して脱出口を探してみようと努める。そうするうちに選択する怖い逸脱、まさに自殺や麻薬だ。目に見えないが、確かに存在するこの世の怖い伏兵。悪魔の活動に対して無知だったり、いいかげんに知っていたり、不明瞭に知っているなら、かならずやられるようになっている。

私を知って相手を知ること、知彼知己ならば、百戦百勝だと言われる。理解できない問題の中に陥る私、その問題の原因提供者である相手、敵、大敵。この運命的伏兵を一網打尽できる霊的な知恵と洞察力は、ただ私たちの主、万王の王、神様の奥義であるイエス・キリストの中にだけある。(コロサイ2章3節、1ヨハネ3章8節、ローマ8章2節)

永遠に美しい私たちの次世代、ヨナのために、私は、この奥義の話をご聞かせたい。

随筆家、イエスサラン教会牧師夫人、キム・ユスン

*相談したい方はこちらまでどうぞ